

## 小野町 通学路安全対策必要箇所一覧表

令和6年3月末現在

【令和5年度】

	路線等名	箇所	通学路の状況・危険性の内容等	対策(予定)内容	対策(予定)年度	対策済み
1	町道 坂東内・小野山神線	大字小戸神字李作地内	交通量が多く、路肩が狭いため危険なので、歩行空間の整備及びスクールバス乗降所の設置をお願いしたい。	片側ではあるが歩道が整備されているため、児童に対して歩道利用を促すとともに、安全確認等の指導を行う。 スクールバス乗降所設置は困難。	経過観察 (現状維持)	○
2	国道349号	大字小野赤沼字西ノ妻地内	スピードを出す車が多く、速度を落とせずに赤信号に対応(停止)できていない車両も見受けられる。	児童に対して注意喚起、安全確認等の指導を行う。 警察によるパトロールを行う。	経過観察 (現状維持)	○
3	町道 小野赤沼・谷津作線 町道 万景上・入木前線	大字小野赤沼字入木前 ～ 大字小野新町字中通地内	道路が狭くカーブも多いため見通しが悪いので、注意喚起をお願いしたい。	PTAによる見守り活動の実施を検討したい。 警察によるパトロールを行う。 路面標示等による注意喚起を行いたい。 交通安全協会等と連携し、安全運転啓発に努める。	令和6年度	
4	県道 矢吹・小野線	大字雁股田字関場地内	歩道未整備箇所であり車の往来も多い。スクールバス乗降のために道路を横断するときも、路肩でスクールバスを待つときも危険を感じる。	児童への安全確認等の指導を行う。 路肩スペースを利用し、スクールバス待機場所の整地を検討したい。	令和6年度以降	
5	県道 船引・大越・小野線 町道 大倉線	大字小野新町字団子田地内 (JR磐越東線 第7小野新町踏切)	踏切の幅員が狭く、交通量も多いため危険を感じる。 町道からの進入車両も多いため、歩行空間の確保等の対策をお願いしたい。	PTAによる見守り活動の実施を検討したい。 踏切改良による道路拡幅、歩道設置を検討したい。 暫定的な対応として、道路路肩部の土砂撤去、清掃等を実施したい。	令和6年度以降	
6	県道 小野・郡山線	大字飯豊字田尻地内	交通量も多く、カーブに近い位置にバス停があり危険。 見通しが悪いが、スピードを落とさずに通行する車が多いため、何らかの表示により注意喚起をお願いしたい。	児童への安全確認等の指導を行う。 PTAによる見守り活動の実施を検討したい。 路肩部の清掃により歩行空間の確保に努める。 交通安全協会等と連携し、安全運転啓発に努める。	令和6年度	
7	県道 船引・大越・小野線 県道 小名浜・小野線	大字小野新町字横町地内	横断歩道が車両から見えにくい位置にあり、スピードを落とさずに通行する車があるため危険。 県道の歩道が狭く、歩道内に電柱等もあるため、歩行時に危険を感じる。	横断歩道は適正な位置に設置されている。 児童への安全確認等の指導を行う。 横断歩道付近の歩道隅切り部に車線分離標(ラバーポール)を設置し安全対策を行う。	令和5年度	○
8	県道 小野・富岡線	大字飯豊字中田地内	スクールバス乗降所となっているが、歩道が狭く、車両通行も多く、スピードが出ている車もあり、バスの乗り降りに危険を感じる。	児童への安全確認等の指導を行う。 道路付属物(花壇等)の一部撤去等により、バスの駐車スペースの確保を検討する。 注意喚起看板等を設置する。	令和6年度以降	
9	県道 船引・大越・小野線	大字小野新町字反町～前久保地内	朝、夕ともに通勤車両などの交通量が非常に多いが、路肩が狭く危険。 民家のブロック塀などにより見通しが悪い箇所があり、車両と児童との接触が懸念されている。	児童への安全確認等の指導を行う。 歩道設置の検討をする。 破損している側溝及び蓋の修繕を行い、歩行者の安全確保を図る。	令和6年度以降	

【令和4年度】

	路線等名	箇所	通学路の状況・危険性の内容等	対策(予定)内容	対策(予定)年度	対策済み
1	町道 荒町・鬼石線	大字小野新町字万景上地内	路側部に歩行帯表示(グリーンベルト)が設置されているがスクールバス利用の児童等、利用者が多いため危険を感じるので、ガードレール等の設置又は登校ルートの変更を検討いただきたい。一部、舗装が下がっている箇所があり、水たまりができるため解消願いたい。	児童に対して注意喚起、安全確認等の指導を行う。 通学路及びゾーン30指定区間であるため、通学路警戒、交通指導取締り等のパトロールを強化する。 注意喚起表示物を設置する。交通安全協会等と連携し、安全運転啓発に努める。 舗装補修による水たまり解消実施予定。ガードレールの設置については困難。	令和4年度 (注意喚起表示物) 令和5年度 (舗装補修)	○
2	町道 小野赤沼・谷津作線 町道 万景上・入木前線	大字小野赤沼字入木前 ～ 大字小野新町字中通地内	路肩部に歩行帯表示(グリーンベルト)が設置されているが道路は狭く、カーブも多いため見通しが悪いうえ、スピードを出す車両が多くあり危険を感じる。	児童に対して注意喚起、安全確認等の指導を行う。 警察によるパトロールを行う。 交通安全協会等と連携し、安全運転啓発に努める。 注意喚起看板は設置済。(令和3年度)	経過観察 (現状維持)	○
3	県道 船引・大越・小野線	大字小野新町字反町～前久保地内	歩道が設置されておらず、路肩部を歩いている、路肩が狭く危険。朝、夕ともに通勤車両による交通量が多い。 民家のブロック塀などにより見通しが悪く非常に危険。 ごみ集積所が路肩にあり歩行に支障がある。	児童への安全確認等の指導を行う。 警察によるパトロールを実施する。 歩行帯表示(グリーンベルト)を設置する。ゴミ集積所を移動する。 交通安全協会等と連携し、安全運転啓発に努める。	令和4年度	○
4	県道 小野・富岡線	大字飯豊字中田地内	スクールバス乗降所となっているが、歩道が狭く、車両通行も多く、スピードが出ている車もあり、バスの乗り降りに危険を感じる。	児童への安全確認等の指導を行う。 路面標示(原則マーク)を設置する。 交通安全協会等と連携し、安全運転啓発に努める。	令和4年度	○
5	国道349号	大字飯豊字八幡地内	一部歩道未整備箇所があり、路肩脇が素掘り水路となっているため危険。	児童への安全確認等の指導を行う。 素掘り水路への側溝整備を検討。	令和4年度	

【令和3年度】

	路線等名	箇所	通学路の状況・危険性の内容等	対策(予定)内容	対策(予定)年度	対策済み
1	県道 船引・大越・小野線	大字小野新町字反町～前久保地内	歩道が設置されておらず、路肩部を歩いているが、路肩が狭いため危険。朝、夕ともに通勤車両による交通量が多い。民家のブロック塀などにより見通しが悪く非常に危険。ごみ集積所が路肩にあり歩行に支障がある。車両と児童との接触事故が懸念されている。	児童への安全確認等の指導を行う。 警察によるパトロールを実施する。 歩行帯表示(グリーンベルト)の設置を検討。 ゴミ集積所移動について関係者と協議を進める。	令和4年度以降	○
2	県道 小野・郡山線	大字飯豊字田尻地内	路側部に歩車分離標(ラバーポール)が立てられているが、堆積土砂や雑草等により歩行空間が確保されていない。カーブ箇所のため見通しが悪く危険であるため、ガードレール等の設置検討をお願いしたい。	児童への安全確認等の指導を行う。 警察によるパトロールを実施する。 防草シート等を設置する。 注意喚起看板の設置を検討。	令和4年度以降	○
3	町道 坂東内・小野山神線	大字小戸神字李作地内	交通量が多く、路肩が狭いため危険。 スクールバス乗降のために道路を横断するので危険。 スクールバス乗降所の変更も含め検討願いたい。	児童への安全確認等の指導を行う。 警察によるパトロールを実施する。 横断時に道路状況が確認しやすいよう、カーブミラーの設置も検討。	経過観察 (現状維持)	○
4	県道 小野・富岡線	大字飯豊字荒屋敷地内	歩道が整備されているが狭い。カーブ箇所であり、歩車境ブロックを乗り越える車両事故が多いため、ガードレール等の対策をお願いしたい。	児童への安全確認等の指導を行う。 警察によるパトロールを実施する。 外側線をリブ式のものに引き直す。 注意喚起看板の設置を検討。	令和4年度以降	○
5	県道 船引・大越・小野線 町道 大倉線	大字小野新町字団子田地内 (JR磐越東線 第7小野新町踏切)	踏切の幅員が狭く、交通量も多いため歩行者にとって危険である。	踏切改良検討。		
6	県道 矢吹・小野線	大字小野赤沼字入房内地内	見通しが悪い急カーブ箇所路側帯も狭く、雑草等に覆われて歩行が困難である。交通量も多く危険。	路肩清掃等にて歩行空間の確保に努めている。	経過観察 (現状維持)	○
7	町道 荒町・鬼石線	大字小野新町字万景上地内	道路改良工事中であるが、改良済み箇所ではスピードを出す車両が多くなった。改良部と未改良部の境は見通しが悪く危険を感じる。路側部に歩行帯表示(グリーンベルト)が設置されているが歩車分離されていないため、ガードレール等の設置又は登校ルートの変更を検討いただきたい。	児童に対して注意喚起、安全確認等の指導を行う。 通学路及びゾーン30指定区間であるため、通学路警戒、交通指導取締り等のパトロールを強化する。 注意喚起表示物(ラバーポール及び通学路の路面標示)を設置する。	令和3年度	○